

みんなの活動紹介します



『 サ ロ ン 茜 』



2017
Vol.

40

皆さんと集まれる機会を続けたい

麻布区民センターの折り紙教室で出会った仲間から「教室が終了した後も集まれる機会がほしい!」という声があがりました。そんな想いを受け、ボランティアで折り紙教室の講師をされていた古川さんと民生委員の小田切さんが中心となって立ち上げたのが「サロン茜」です。近隣に住む人が参加しており、お話を伺うと「サロンがあると外出するきっかけになる」「みんなに会うことで生活に張り合いがでる」と嬉しそうな顔で話されていました。



活動の前に、ストレッチ!
指先を動かすのは脳の活性化になります



あら! 素敵な写真♪

みなさんで近況報告。サロンに来るのが楽しみなのよ!

嬉しそうな顔に会えること

「皆さんが多くの人と顔見知りになっておしゃべりを楽しんでおり、作品が完成したときの嬉しそうな顔に会うことができるので、サロンを立ち上げてよかった」と代表の古川さん。折り紙を教えているのは古川さんですが、これからはメンバーの皆さんが得意なことを発表するチャンスもお互いに持てたらいいなと今後の展望をお話してくださいました。

折り紙教室で出会ったことがきっかけのサロンですが、今では地域の方々ともつながりを広げ、皆さんの生きがいとなる居場所となっています。

活動地区：麻布

頭と指先をフル活用!!
毎月第2金曜日の10時~12時
麻布区民協働スペースにて活動中!



お互いに教え合っ
て折り紙を楽しみます♪



生活の中での季節感を大切に

毎月第2金曜日に開催されるサロン活動では、生活の中での季節感を大切にするため、毎回季節に応じた作品を作っています。もちろん折り紙をするだけでなく、おしゃべりも楽しみながら、にぎやかな雰囲気の中みなさんが楽しく活動しています。

また関係機関の職員がサロンを訪問し、防災や高齢者サービスなどを説明する機会も設けており「サロンに来ると、いろいろな情報を知ることができて助かるわ」と何かあった際の生活に役立つ情報もみなさんで共有しています。



素敵な作品を完成させた達成感! 皆さんいい笑顔です(^_^)♪



生活の中での季節感を大切にしています